

くらしの中で気候変動に 「適応」するってなに??

世界的な課題である温暖化対策は、温暖化の原因となる温室効果ガスを削減する取組みとともに、現にあるいは今後現れる気候変動の影響に対して備える「適応」の取組みが重要になっています。

気候変動による影響は、集中豪雨や大型台風など自然災害の増加が野菜や果物の品質低下、価格高騰を引き起こすなど、私たちの暮らしと無縁ではありません。

毎日のお買い物をきっかけに、気候変動への「適応」について個人でもできることを考えてみましょう！

■日時 **11月11日(日)** 10:00~15:00(雨天決行)

■場所 摂津市立コミュニティプラザ 3階コンベンションホール
(大阪府摂津市南千里丘5-35)
※市民環境フェスティバル2018ブース内



●楽しく「適応」をはじめよう！

「バーチャルスーパーへいらっしゃ〜い！」

身近な食材の旬が変わる?! 地球温暖化による食材の旬の変移など気候変動による影響とその「適応」について、買い物ゲームを通じて学ぼう！

●あなたの「適応」力はどれくらい？

「“適応”検定」

適応7分野の適応行動を書いたカードから出来ることを選んで判定！
「適応」取組度合いをチェックしよう！

同時開催

市民環境フェスティバル2018

～地球温暖化対策!「緩和と適応」二刀流～

楽しいECOブースが大集合!

大阪府の気候変動への
「適応」の取組みはこちら!



地球温暖化って、なに？

地球の平均気温が上がることを「地球温暖化」といいます。

原因は、私たちが日々の暮らしの中で排出している、二酸化炭素(CO2)などの温室効果ガスです。

地球温暖化は、私たちの生活に大きな影響を及ぼします。

たとえば…

- ・熱中症や感染症被害が増える
- ・集中豪雨や大型台風の増加で洪水や土砂災害が増える
- ・お米や野菜などの農作物が育ちにくくなる などが挙げられます。



「緩和」と「適応」

地球温暖化とその影響を避けるための取組みには、「緩和」と「適応」があります。

「緩和」…CO2を減らす

温室効果ガスをできるだけ出さないようにして、地球温暖化が進まないように取り組むこと。

「適応」…変化する気候に備える

「緩和」を進め、それでも地球温暖化が進んでしまった場合、その影響に対応できるよう、私たちの暮らしや社会のあり方を見なおすこと。



私たちの暮らしへの影響と「適応」

北摂地域は大阪のベッドタウンとして多くの方が暮らしています。気候変動の影響により農作物の品質低下や収穫量の減少、ヒートアイランド現象が加わった気温上昇による熱中症リスクの増大、快適性の損失など私たちの暮らしへの影響が懸念されます。



こんな「適応」はじまっています！

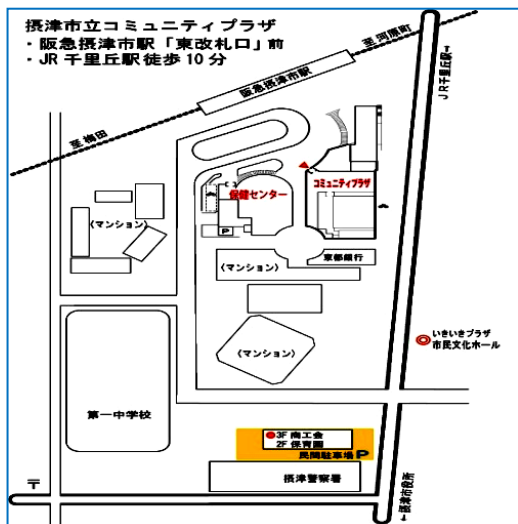
- ・高温による品質の低下が少ない品種への転換
- ・高温障害を回避するための栽培技術の検討
- ・屋外で涼しさを感じられるクールスポットの創出 など



知ってる？私にできる「適応」チェック！

- 夏は、からだを冷やす食材
- 冬は、からだを温める食材を食べる
- おでかけ前に、熱中症情報等をチェックする
- 暑い日の夕方に打ち水をする
- のどが渴いたと思う前に、こまめに水分を補給する

他にもまだまだたくさんの「適応」があります。みんなで考えて実践していこう！



摂津市立コミュニティプラザ

〒566-0021 大阪府摂津市南千里丘 5-35

阪急摂津市駅下車 東改札口前

JR 千里丘駅東口下車 徒歩約 10 分

【お問い合わせ】

一般社団法人 あだーじょ(adagio)

〒541-0046 大阪市中央区平野町3-1-7 セントラルビル 4 階

電話:06-6222-3261 (平日 10:00~12:00 および 13:00~17:00)

FAX:06-6222-3262

メール:officegec@adagio.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.adagio.ne.jp>

※障がい等がある方で、参加にあたり配慮を希望する方は事前にご相談ください。